

2019年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部 国際社会科学科 3年（留学年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 高麗大学
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2019年 3月 4日 ～2019年 6月 21日 出国日 2019年 2月 23日 最終帰国日 2019年 7月 20日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学当初は授業についていけるか不安で心配しましたが、高麗大学で過ごした4ヶ月は自分の自身に繋がる有意義な時間になったと思っています。プレゼンテーションのスライド作成方法や、勉強に対する積極的な学生らの姿勢を発見できたことは今回の留学で得られた一番の収穫です。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

特になし

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

私は少人数、大人数で行う授業の両方を履修していました。少人数の授業の場合は、先生と学生の指紋などのやりとりが積極的に行われていました。ある大人数での授業はマイクを回しながら授業を行っていましたが、中国にある大学の学生らと中継しながら行っていたので、整備の不具合などで授業の始まる時間が遅くなることもしばしばありました。また授業が誰かにオープンされているのでやりにくさを感じ、少し居心地が悪かったです。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスはとても広いです。施設もちゃんと整備されていました。頻繁に中高生と思われる学生たちが見学しに来校する姿や、犬を連れて散歩したりしている方の姿なども見受けられ、地域の人たちもよく利用する和やかな大学という印象を受けました。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

語学の授業を取っていないのではっきりとは言えませんが、協定で高麗大学に来た友達は平日、週5回で韓国語の授業を履修していました。一年間韓国に留学予定の友達の中では夏休みが始まった以降の7月一杯まで韓国語の授業があると言っていました。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

私は生活面でのサポートを必要としていなかったのですが、サポートについてはあまりわかりません。留学生向けのイベントは頻繁に行われており、留学生たちが各国の食べ物や衣装、文化などを紹介するイベントが印象的でした。また、オリエンテーションが行われる初日、各自 KUBA（学習院大学というバディ）のグループに振り分けられます。オリエンテーションが始まる前にも KUBA のグループでの自分の担当する学生からメールで連絡が来るので、留学生に対するサポートは積極的に行っていると感じられました。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

ある一定の成績を保有していると申請できる奨学金があります。留学前に事前に申請しなくてはならないので、しっかりと準備をしなければなりません。金額は50万ウォンで、向こうで開設した銀行に振り込まれます。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

治安は日本と同じくらいだったので、特に不安に感じることはありませんでした。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

多国籍の学生が集まる高麗大学は、韓国の文化だけではなく様々な異文化を体験できる大学だと思っています。韓国語だけではなく英語力の向上にも繋がると思うので、近場で留学を済ませたいという学生たちにお勧めです。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Human Resource Management (3 単位) (PERSONNEL MANAGEMENT)	International Human Resource Management (2 単位)
국제경영(International Business) (3 単位)	International Business (2 単位)
미디어학입문 (Introduction to Media) (3 単位)	マスメディア論 I (2 単位) マスメディア論 II (2 単位)
EAST ASIAN POLITICS	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮／アパート／ホームステイ／その他 (親戚の家)

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 30 万ウォン、(日本円) 約 3 万 円

(3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / その他 ()

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 ()、計 15 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

滞在先と大学が近かったので、何も不自由に思うことはありませんでした。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約、(日本円) 約 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機 / 船舶 / その他 ()、(日本円) 約 4 万円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 70-80 万ウォン、(日本円) 約 7-8 万円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード / クレジットカード / 国際ブランドプリペイドカード / 現金 / その他 ()

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

留学当初は現金を持ち歩いていましたが、口座開設後は主にクレジットカードを利用しました。現地の方は主に現金よりカードで支払うので、カードの方が現金払いより便利だと思います。しかし、商店街や地下のショッピングモールなど現金の方をもっと好

む店や、カード払い時に手数料を課すところもあるので現金とカードの両方を持ち歩く事をお勧めします。

- (5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳
学習院大学海外留学奨学金は航空券や衣服、お土産の購入に充てました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

Tokyo Marine Nichido

(2) 保険料

33、450円

(3) 加入した保険の種類、内容

海外旅行保険（契約タイプ：C18）

(4) 感想、良かった点・悪かった点

フリーダイヤルで相談ができ、早急に対応していただきました。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

日本のお菓子

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

文房具（付箋など）

(4) 持って行けば良かったと思う物

お菓子をもう少し持って行けばよかったと思いました。

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

友達とご飯行ったりカフェで勉強したりしていました。

(2) 週末

田舎や文化体験など、できるだけ勉強以外のことをするようにしていました。

8. 後輩へのアドバイス等

オリエンテーションのとき積極的に友達に声をかけることをお勧めします。この時は、殆どの学生は友達がまだいないので比較的友達を作りやすいです。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

授業内容やサポート面から見て、高麗大学はお勧めできると思います。